

報 ずずらんの里

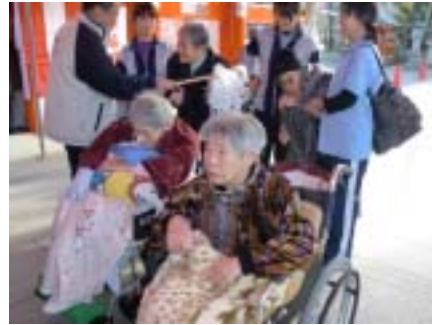
2012年 2月号 No. 131

発行者

〒869 - 5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームずずらんの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

今年も一年健康で、新春祈願

年が明けた1月6日(金)八代神社(妙見宮)へ初詣に出かけました。小寒で寒さも厳しかったのですが、出発する時には陽が照ってきて暖かい陽気となり、良い外出日和となりました。



久しぶりの外出となり移動のバスの中では皆さん嬉しそうにされている様子でした。園田ヨシノさん(93)は妙見宮の思い出話や「小学校時代にお寺などに遊びに行きよかったです」と話をされ懐かしそうにされていました。妙見宮に到着し、久木田マスヨさん(86)に「何を祈願しますか？」

と尋ねると笑顔で一生懸命何かを伝えようとされ「健康を」と言われました。参拝する時も職員の手を借りて手を合わせて祈願されました。



お参り後は皆で記念撮影をし今年も元気に一年が過ごせる事と思えます

介護職員 小川雄二

祝 ~2月の誕生者~

成人おめでとう!

新成人を迎えた職員に抱負をうかがいました

福田愛巳さん(事務職員)
二十歳になりいろいろ人生勉強し仕事も精一杯頑張ろうと思います



西嶋星来さん(1階介護職員)
素敵な看護師になりたいです



樋口 力くん(1階介護職員)
社会人となって責任感を持った行動をしたいと思えます



中野円さん(いこいの広場)
社会人となりもう少し落ち着いた行動が出来るようになります



中島ミツエ様 (M39.2.27 106歳) 山田サエ様 (M43.2.18 102歳)

浦田ユイノ様 遠山ミサオ様

(T 4.2.10 97歳) (T 6.2.15 95歳)

田中キワ様 前田マサエ様
(T9.2.13 92歳) (T12.2.6 89歳)

藤本キヨコ様 橋口ユキ子様
(T14.2.8 87歳) (S 2.2. 5歳)

平江 恵 様
(S 8.2.15 79歳)



広報紙における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。

栄養満点

大好評！手作りおせち料理

元旦の昼食に栄養部手作りのおせち料理を提供しました。配膳されたおせちの蓋を開けると入所者の皆さんから「わぁごちそうね！」と歓声が上がりました。おせちのメインである「伊勢海老グラタン」は人気で皆さん一番に箸をつけられ大変喜ばれました。また日頃は提供する機会が少ない「あゆの甘露煮」は調理師が2日間じっくり煮込んで骨まで食べられる自慢の一品で、「いい照りがでているね、骨まで食べられる」と好評でした。



普通食



やわらか食



ムース食

今年も入所者お一人おひとりの身体状況に合わせて普通食・やわらか食・ムース食の3種類のおせちを作りましたので写真で紹介いたします。やわらか食とムース食は柔らかく咀嚼と嚥下を考慮したもので、刻み食やミキサー食とは異なり形があるので目で見ても楽しめました。皆さん「もう満腹で夜は食べられない」と大変満足され新年のおせち料理を楽しみました。

管理栄養士 江上まどか

1月23日(月)午後よりバンド演奏の慰問がありました。オカリナやギターによる演奏は、懐かしい曲ばかりで、参加された利用者は、若い頃を思い出されたかのよう。沢山の方が一生懸命に歌われていました。前列で聞かれていた

懐かしい曲に酔いしれて バンド演奏慰問



中島ミツエさん(106)に「この歌は知っていますか？」と尋ねると

「知つとるたい、若い頃に歌いよったもん」と自慢げに話されました。曲が終了すると「もう終わつたつかい？」と名残惜しそうな方もおられました。会場は最後まで和やかな雰囲気になっていました。

介護職員 植原智樹

私は誰でしょう？



ヒント；私は、いこいの広場で勤務している女性職員です。この写真は、1歳位の時のもので兄の洋服を好んで着ていたそうです。休日は、愛する子供との触れあいを大事にし、天気の良い日には散歩に出かけてます。チャームポイントはエクボです。好きな言葉は「笑顔には笑顔の明日が来る」です。これからも宜しくお願いします。

*1月号の正解は 田上陽介さんでした。

